

本状はセイコープレジジョン株式会社と GMO グローバルサイン株式会社の共同プレスリリースです
重複して配信される場合がございますが予めご了承ください

2009 年 4 月 23 日

報道関係者各位

セイコープレジジョン株式会社
GMO グローバルサイン株式会社

セイコープレジジョンと GMO グローバルサイン 電子署名とタイムスタンプで協業 ～ 世界各国の電子文書へ日本のタイムスタンプが原本性保証 ～

セイコープレジジョン株式会社（代表取締役社長：中山 正之 以下、セイコープレジジョン）と、GMO グローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMO グローバルサイン）は、タイムスタンプと電子署名に関する協業について基本合意いたしました。

セイコープレジジョンは、GMO グローバルサイン向けに設計されたタイムスタンプサービスを供給いたします。これにより従来のタイムスタンプサービスでは難しかった大規模・大容量向けの電子署名ソリューションに応用が可能となり、よりスケーラブルなサービス設計ができるようになりました。GMO グローバルサインは適用第一弾として、「大規模サーバ向け PDF 文書署名用証明書」（名称未定）のリリースを予定しております。

また、「信頼できるルート認証局（注1）」である GlobalSign が「SEIKO Cyber Time（セイコーサイバertime）時刻認証局」を認証することにより、「SEIKO Cyber Time 時刻認証局」のタイムスタンプはワールドワイドで利用できるサービスとなりました。これまで日本国内で展開していたタイムスタンプ「SEIKO Cyber Time 時刻認証サービス」は、世界中で展開されるようになり、各国で電子文書の原本性保証を行います。

（注1）ルート認証局...他の認証局に対してデジタル証明書を発行し、認証局に対する信頼の拠り所となる。

今後両社はそれぞれ、セイコーホールディングス株式会社と GMO インターネットグループ各社の IR 情報などの文書配信に Adobe CDS を順次適用し、上場企業としての内部統制と IT 情報管理の一層の信頼性向上に努めるとともに、上場企業各社、政府機関へ Adobe CDS の展開を推進します。

【GMO グローバルサインの PDF 文書署名用証明書 for Adobe CDS】

従来の PDF 向け電子署名ソリューションは、プラグイン等のソフトウェアの追加や、Adobe Reader の設定変更、または専用の PDF 閲覧ソフトが必要と、受け取り手に対して何らかの手順を要求するため、特定の受信者に対する配信に限られていました。

「PDF 文書署名用証明書 for Adobe CDS」は、Adobe Reader の設定変更や付加ソフトウェア無しで PDF 向けに電子署名 / 検証を行う唯一のソリューションです。これにより、不特定多数の受け取り手に対して配信される PDF の文書に発行元の認証を付与し、なりすましや改ざんなどに対する文書の真正性を証明することが可能になりました。また、セイコーの時刻認証局から提供されるタイムスタンプにより、任意のユーザーのローカル PC に設定された時刻ではなく、世界標準で設定された証明可能な時刻を署名に付与するので、「いつ」その文書が作成されたかを公に証明することも可能です。

GMO グローバルサインは、日本で唯一の Adobe CDS プロバイダです。

http://www.adobe.com/jp/security/partners_cds.html（アドビ システムズ社ウェブサイト）

Adobe、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

【セイコープレジジョンの SEIKO Cyber Time 時刻認証サービス】

e-文書法対応に必要な、(財)日本データ通信協会「タイムビジネス信頼・安心認定制度」時刻認証事業者認定のタイムスタンプサービス。電子データの存在日時と改ざんされていないことの証明を日本標準時と暗号技術によって実現しています。知的財産保護、医療情報電子化、メールセキュリティ等多様な業務で電子データの原本性の確保に利用されています。

【適用サービス】

- ・ GMO グローバルサイン：PDF 文書署名用証明書 for Adobe CDS 向けタイムスタンプ
 - ・ GMO グローバルサイン：コードサイニング証明書向けタイムスタンプ
 - ・ セイコープレジジョン：e-文書法対応の認定(注2)タイムスタンプサービス
- (注2) (財)日本データ通信協会「タイムビジネス信頼・安心制度」時刻認証業務認定

各サービスの料金を含む詳細な情報は各社ウェブサイトをご覧ください。

セイコープレジジョン <http://www.seiko-cybertime.jp/>

GMO グローバルサイン <http://jp.globalsign.com/service/>

【セイコープレジジョン株式会社 会社概要】

セイコープレジジョンは、創業 1881 年のセイコーホールディングス株式会社の事業会社として、二つの領域で事業を展開しています。電子デバイスの領域では、セイコーのオプトメカトロニクス技術を集約したデジタルカメラ用シャッターやその周辺部品を中心に、小型・薄型・省電力・高機能など、急速に変化する市場のニーズを先取りした商品を開発しています。ソリューションの領域では「トレーサブル・セキュア・ソリューション」をキャッチフレーズに、ソリューションプロバイダとして、トレーサビリティ、セキュリティが求められる全ての分野に、必要なソフトウェアおよびハードウェアを提供しています。SEIKO Cyber time 時刻認証サービスは時刻を基準にしたトレーサビリティとセキュリティを提供しています。

詳細は <http://www.seiko-p.co.jp/> をご参照下さい。

【GMO グローバルサイン株式会社 会社概要】

世に電子認証サービスが登場し始めた初期の段階より、ベルギーで 10 年以上にわたって電子認証サービスの提供を行ってきた認証局 GlobalSign の HQ です。ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID(注3) (BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局である、ベルギー政府認証局への認証を行っております。2006 年に GMO インターネットグループ傘下となり、政府レベルのセキュリティを、日本をはじめワールドワイドに販売展開しております。

(注3) eID：ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民 ID カードプロジェクト。12 歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りの ID カードが配布される。

【Web での情報】

セイコーサイバータイム ウェブサイト <http://www.seiko-cybertime.jp/>

GMO グローバルサイン ウェブサイト <http://jp.globalsign.com/>

【お客さまからのお問い合わせ先】

セイコープレジジョン株式会社 ソリューション営業部ソリューション営業 2 課 菊池(きくち)

TEL:047-470-7914 E-mail:support@seiko-p.co.jp

GMO グローバルサイン株式会社 広報担当 飯島

TEL:03-5728-1551 E-mail:pr@globalsign.co.jp

【報道関係者お問い合わせ先】

セイコープレジジョン株式会社 経営企画部経営企画課 広報担当 伊藤（いとう）

TEL:047-470-7028 E-mail:icenter@seiko-p.co.jp

GMO インターネット株式会社 グループ広報部 細田・石井

TEL:03-5456-2695 FAX : 03-3769-2611 E-mail:pr@gmo.jp

【セイコープレジジョン株式会社 会社概要】

会 社 名	セイコープレジジョン株式会社 < http://www.seiko-p.co.jp/ >
所 在 地	千葉県習志野市茜浜 1 丁目 1 番 1 号
代 表 取 締 役 社 長	中山 正之
事 業 内 容	ネットワークシステム、情報機器、自動化設備、電子デバイス、カメラ用シャッターおよび周辺商品などの開発・製造・販売
資 本 金	30 億円

【GMO グローバルサイン株式会社 会社概要】

会 社 名	GMO グローバルサイン株式会社 < http://jp.globalsign.com/ >
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 20 番 1 号 渋谷インフォスター
代 表 取 締 役 社 長	中條 一郎
事 業 内 容	情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資 本 金	3 億 5,664 万円

以上